

平成29年度第3回

函館市榎法華地域審議会会議録

(平成30年3月26日)

函館市榎法華支所

## 平成29年度第3回函館市榎法華地域審議会会議録

開催日時	平成30年3月26日(月) 16時00分～16時30分		
開催場所	函館市榎法華支所 旧議場		
議題	1 前回の意見等の集約結果と取組状況について 2 平成30年度合併建設計画地域別事業計画について 3 地域振興全般に関する意見交換 4 その他		
資料	資料1 平成29年度第2回函館市榎法華地域審議会 意見・要望等に対する取組状況 資料2 平成30年度合併建設計画地域別事業計画 平成30年度 地域審議会開催スケジュール		
出席委員	○北村和彦委員 亀沢正史委員 長崎賢一委員 川口英孝委員 岡山弘一委員 熊谷るみ子委員 五ノ井孝司委員 中村千重子委員 毛綱珠枝委員 中村麻友委員  (◎会長 ○副会長) (計10名)		
欠席委員	◎木下恵徳委員 小市光子委員 中村元勝委員 越崎賢弥委員  (計4名)		
事務局 出席者の 職・氏名	函館市榎法華支所 支所長 渡邊達也 地域振興課長 小辻淳一 市民福祉課長 山本潤一 産業建設課長 平沢浩樹 地域振興課主査 川口勝也 地域振興課主任主事 横道美則 地域振興課主事 天満真吾 函館市教育委員会 榎法華教育事務所長 佐々木 真 函館市企画部 計画調整課長 三原克幸  (計9名)		
その他	傍聴者  (計1名)		

○事務局 本日はご多用のところ出席いただき、お礼申し上げます。

開会の前に、本日は木下会長が急用のため欠席となったことを報告する。

このため、地域審議会の設置に関する規定第7条第4項の規定により副会長がその職務を代理することとなっていることから、北村副会長に会長代理をお願いする。

開会にあたり、北村副会長より挨拶がある。

○北村副会長 平成29年度第3回地域審議会の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。

皆様には大変お忙しい中ご出席賜り、お礼申し上げます。

本日の議題は「前回の意見等の集約結果と取り組み状況について」、「平成30年度合併建設計画地域別事業計画について」、「地域振興全般に関する意見交換」が主な内容である。

皆様の忌憚のない意見・提言等を賜りながら進めて参りたい。よろしく願います。

○事務局 続いて、渡邊支所長よりご挨拶をお願いする。

○渡邊支所長 委員の皆様方におかれましては、年度末の何かとお忙しい中お集まりいただきお礼申し上げます。

当市はこの冬、観測史上最も多い積雪量を記録し、榎法華地域でも例年にないほどの降雪があった。地域の皆様も日常生活や除雪など大変苦勞されたと思われる。

最近では雪融けも進んで春めいてはきたが、雪の多い年は漁も良くなると聞いているので、今年では是非とも豊漁になってくれればと願っている。

本日は平成30年度の合併建設計画地域別事業計画等について説明する予定となっているので、審議のほどよろしくお願い申し上げ、開会の挨拶とさせていただきます。

よろしくお願い申し上げます。

○事務局 出席委員の報告をする。出席者10名、欠席者4名であり、委員の半数以上の出席を確認したので、地域審議会の設置に関する規定第8条第3項に基づき、本会議が成立していることを報告する。木下会長、小市委員、越崎委員、中村元勝委員については欠席である。

以後の進行については地域審議会の設置に関する規定第8条第2項の規定により、会長が会議の議長を務めることとなっているが、会長欠席により同規定第7条第4項の規定により副会長が職務を代理することとなっているため、北村副会長に議長をお願いする。

○北村議長 それでは、ただ今から「平成29年度第3回函館市榎法華地域審議会」を開催する。議題1「前回の意見等の集約結果と取り組み状況について」事務局から報告願う。質疑等については報告が終わってから一括で受けるので、よろしく願います。

○小辻課長 前回10月23日開催の第2回地域審議会の意見・要望に対する取り組み状

況を報告する。案件が富浦町の沢の件であったため、産業建設課長から報告する。

○平沢課長 それでは資料1をご覧いただきたい。富浦町の沢については再度、渡島総合振興局東部森林室で斜面の調査を実施した。結果、斜面に植生が確認されており早急に崩れることはないとのことから、平成30年度は事業を行わないこととなった。

ただし、本市としても住民からの要望があることから、早期の事業着手を強く要望している。また、渡島総合振興局でも定期的に椴法華地区に来ているので、その際に点検等が実施できるとの回答であったことを報告する。

○北村議長 ただいまの報告に関し、何か質疑・ご意見等があればお願いします。

(なし)

無ければ、私から引き続き強い要望についてお願いします。

○平沢課長 了解した。

○北村議長 次の議題2「平成30年度合併建設計画地域別事業計画について」事務局から報告願う。

○小辻課長 平成30年度合併建設計画地域別事業計画について、産業建設課、市民福祉課、教育事務所、地域振興課の順に説明させていただく。

○平沢課長 それでは資料2をご覧いただき、産業建設課関連の事業について説明する。

まず、「1. 多様で力強い産業を振興するまちづくり」の「(2) 水産業の振興」の「ウニ深淺移植放流事業」であるが、例年どおり平成30年度も補助金を拠出して、70万個の予定で漁業協同組合の事業として実施する。また、平成27年度から実施している「ナマコ種苗放流事業」について、椴法華地域は平成30年度は2万5千個の予定で引き続き実施する。なお、事業の合計額は323万7千円である。

次に「(3) 農林業の振興」の「市有林の整備」については、農林水産部の事業として絵紙山地区の市有林整備を予定している。

次に「(5) 観光の振興」については「ホテル恵風改修事業」として1,350万円を予定している。平成30年度の内容については、客室内における照明器具の電球や安定器等の設備を取り替えるものである。

次に「2. 安全で快適な生活環境を充実するまちづくり」の項目で、「(2) 消防・防災・生活安全の充実」の「河川の整備」における「矢尻小川の改修事業」について、これは土木部の事業として、水量の分散化を図るため平成25年度から実施しており、来年度は3,100万円となっている。

次に「(3) 交通・情報ネットワークの形成」の「椴法華港改修事業」については、

平成30年度も引き続き越波対策として、東防波護岸の消波ブロック沈下部分の消波工事を行う予定である。

○山本課長 続いて市民福祉課関連の事業について説明する。

まず、「3. やさしさとぬくもりのあるまちづくり」の「(3) 高齢者福祉の推進」の「その他関連事業の推進」における、「高齢者等送迎サービス事業」については、送迎サービスの委託料およびバスのリース料等が含まれており、委託先は社会福祉協議会である。

次の「高齢者温泉入浴優待事業」については、地域内の65歳以上の高齢者にホテル恵風の入浴優待券を年間10回分、280人分の予算を要求している。

次の「混合型介護付き有料老人ホーム運営費補助事業」については、「榎法華総合福祉センターほのぼの」への補助金を支出している。

次の「5. 連携と交流によるまちづくり」の「(1) 住民参加の推進」の「その他関連事業の推進」のうち「集落維持対策事業(地域パワーアップ事業)」については、地域パワーアップ事業に対して委託料を支出するものである。

○佐々木所長 続いて教育事務所関連の事業について説明する。

まず、「4. いきいきと学び地域文化を育むまちづくり」の「生涯学習の推進」における「ふれあい大運動会事業」については、来年度も小中学校合同で開催し、その予算は12万1千円である。

次に、「体験教室事業」として「陶芸教室」、「バレンタインチョコを作ろう」を実施し、その予算が5万3千円、「健康推進事業」として春・秋に実施する「恵山登山」に3万1千円、「高齢者ふれあいいきいき学級事業」として高齢者を対象に夏・冬に実施する健康講座「軽運動」、また高齢者と小学生を対象に年末に実施する「鏡もちを作ろう」で2万9千円、「東部4地区パークゴルフ大会事業」で2万4千円、年始に戸井・恵山・榎法華の小中学生を対象とした「新春書き初め会事業」に4万2千円を計上している。

次に「5. 連携と交流によるまちづくり」の「(2) 国際交流・地域間連携の推進」について、「友好地域こども交流会事業」として榎法華地区と風間浦村の小学校4年生から6年生までの交流は、来年度は風間浦村で実施し、予算額は30万5千円である。

○小辻課長 最後に地域振興課関連の事業について説明する。

まず、「2. 安全で快適な生活環境を充実するまちづくり」の「(2) 消防・防災生活安全の充実」における「その他関連事業の推進」について「防災無線システム経費」146万6千円を計上しており、これは無線システムの年間の運用経費を予算措置している。

次に「(3) 交通・情報ネットワークの形成」の「その他関連事業の推進」として「地域内交通確保対策事業(地域福祉バス)」に210万9千円の予算を措置しており、その内容は地域福祉バスの運用委託および車両に係る必要経費を計上している。

次に「(5) 生活環境の整備充実」の「水道の整備」について、この事業の所管は企業局であるが、「漏水調査(簡易水道)」として125万1千円の予算を計上している。

○北村議長 これらの説明に関し質疑、ご意見等があればお願いします。

(なし)

無ければ、次の議題3「地域振興全般に関する意見交換」について、委員の皆様からの意見等をお願いします。

○亀沢委員 つい最近、元村町と富浦町の住民を対象とした土砂崩れ等の説明会があったようだが、私は恵山岬町の住民なので対象外と思い出席しなかったが、説明会終了後に資料を手渡されたことから、恵山岬町も対象だったのかどうかをはっきりさせてほしい。

○小辻課長 この件については、道の土砂災害警戒区域の委託調査結果についての説明であり、元村町と富浦町地区に案内の文書が出たものである。委託の年次により今回結果が出たのが元村町であり、富浦町については新年度に別途、調査結果が出てくる予定のため、その時にまた説明することになっている。

○亀沢委員 恵山岬町は対象なのか。

○小辻課長 対象ではない。

○亀沢委員 地図を見ると、水無温泉側も土砂崩れの対象になっているようだが。

○小辻課長 大きく表示している地図にはそうだが、さらに危険な箇所とそれに準じた箇所については、図示した資料の添付があったと思う。

○亀沢委員 私は説明会に出席しなかったので資料だけ渡すということだが、対象外であれば不要と思った。

○小辻課長 参考までに配布した。

○北村議長 それは本来、広範囲で出すべきものを元村町と富浦町に限定したのか。

○小辻課長 調査対象と調査結果が判明した地区ということである。

○亀沢委員 では、地区の記載がなければ、そこは対象外と考えてよいか。

○小辻課長 そうである。

○亀沢委員 了解した。

○北村議長 他に無いか。

(なし)

それでは私から、去年の12月と今年1月、2月にかけて、例年になく大雪であったが、除排雪について何か意見等はないか。亀沢委員の自宅が支所から最も遠いと思うが、除雪時間や回数等についてどう感じているか。

○亀沢委員 現状で特に不便は感じていないが、自動車の出入口に除雪した雪が積み上げられているのには困っている。

○長崎委員 雪の取り残しが多いように感じる。自宅前の道路で計測しているが、1回の除雪で3センチほど路面に残っている。それが積み重なって残雪が相当の量になる。これは除雪しきれないのか、それとも意図的なものなのかを次回の地域審議会までに確認願いたい。

○北村議長 除雪体制については次回の課題とする。川口委員、町内会等で除雪に関して何か意見等はあるか。

○川口委員 高齢化に伴い、今冬の降雪量となれば自宅付近だけでも精一杯であることを実感した。

○北村議長 熊谷委員、老人クラブ等で高齢者が集った際に除雪で何か意見等があったか。

○熊谷委員 老人クラブの行事の時、他の参加者を数人、自分の車で送迎しているが、下道路は道幅が狭くなりUターンが厳しいなどの不便はあった。

○北村議長 私は国道沿いだが、今年2月12日から数日間、大雪に見舞われて歩道を歩けなかった。それで小中学生が車道を歩かせざるを得なくなったことで、交通事故の発生に対する不安を感じた。

中村千重子委員に伺いたいですが、小学校等でこのような時に保護者の誰かが車を出して送迎する等、何か連携はないのか。

○中村委員 何らかの事情で迎えに行く時は友達を同乗させることはあるが、特に普段からそういったつながりはない。

○北村議長 佐々木所長，小中学校長との懇談の時に，このような話題は出ていないか。

○佐々木所長 ない。

○北村議長 中学生ならまだしも，小学生となれば注意力が散漫になりやすい。自分の車に乗せてあげようと思っても，昨今声をかけづらい雰囲気がある。今後は皆さんと連携して，子どもたちの安全を守っていただくよう話し合っていくことができればと思うので，よろしくお願ひしたい。  
他に何か無いか。

○川口委員 土砂災害に関して現在，山林を多数伐採している。それで銚子町の店舗の裏手が以前から降雨で洪水のような状況になるので，その対策に道路の側溝の整備をしてもらいたい。

○平沢課長 今後も点検等を行いながら，各方面と相談のうえ対応していく。

○北村議長 伐採が進むうえで感じているのは，風向と風力が変わってきている。それに伴い，土砂災害の従来の危険地域について再度の見直しをしていただきたい。  
それと，地域の方からの意見で，総合センターの階段が破損しており，現在は修復されているが，修復まで時間がかかりすぎではないかという意見が数件寄せられていることから，これについて時系列で教えていただきたい。

○佐々木所長 階段の件については，昨年6月にセンター内の壁タイルが一部剥離していたので調査したところ，その部分以外も剥離する可能性が高く，危険であることが判明した。このため修復費用の見積をとったところ，およそ100万円かかることが判明したが，修繕に関する予算が28万円しかないことから教育委員会と協議していた。  
その結果，12月に費用の目処がついたことから，12月19日から工事に着手し，2月5日に完了したものである。

○北村議長 この修繕についてはイレギュラーなケースとして，別な予算等で対応とはならなかったのか。要するに6月から2月までの間，避難場所にも指定されているなど，地域として重要と思われる施設の修繕で費用の捻出に半年以上かかり，またその間に葬儀等も行われていることから，早期に対応できる方法はなかったのか。今後また何かあった場合，予算配分の見直し等についてどうなっているのか教えていただきたい。

○佐々木所長 今回は2階ホールに向かう手立てとしての階段ということで，利用者の皆様には不便をかけたが，総合センターにはエレベーターがあり，それも一度に限られた人数しか使用できないという部分では不便をかけたものの，2階へ行く方法が別にあったことから，早期の予算措置という状況にならなかったものである。

○北村議長 了解した。

他に無いか。

(なし)

次の議題4「その他」について、事務局から何かあるか。

○小辻課長 平成30年度の地域審議会開催スケジュールについて説明する。

来年度については11月末で現委員の任期が満了することから、12月にも審議会を予定しており、年4回の開催を予定している。

また、第1回から第4回までの審議会まで、別途資料に記載している内容の案件を議題として予定している。「意見等の集約結果と取組状況」、「地域振興全般に関する意見交換」については毎回の議題としている。なお、これは4支所共通の基本的なスケジュールであるが、榎法華支所管内独自の協議事項等があればその都度、議題にさせていただくのでよろしく願いたい。

○北村議長 この説明に関して質疑・意見等があれば願いたい。

(なし)

本日の議題は以上をもって終了した。次回の開催時期は7月を予定している。内容については「前回意見等の集約結果と取組状況について」、「平成29年度合併建設計画地域別事業実績報告について」、「地域振興全般に関する意見交換」を予定しているが、日程も含め正副会長に一任願いたいと思うが、よろしいか。

(はいの声)

以上で平成29年度第3回函館市榎法華地域審議会を閉会する。

午後4時30分終了